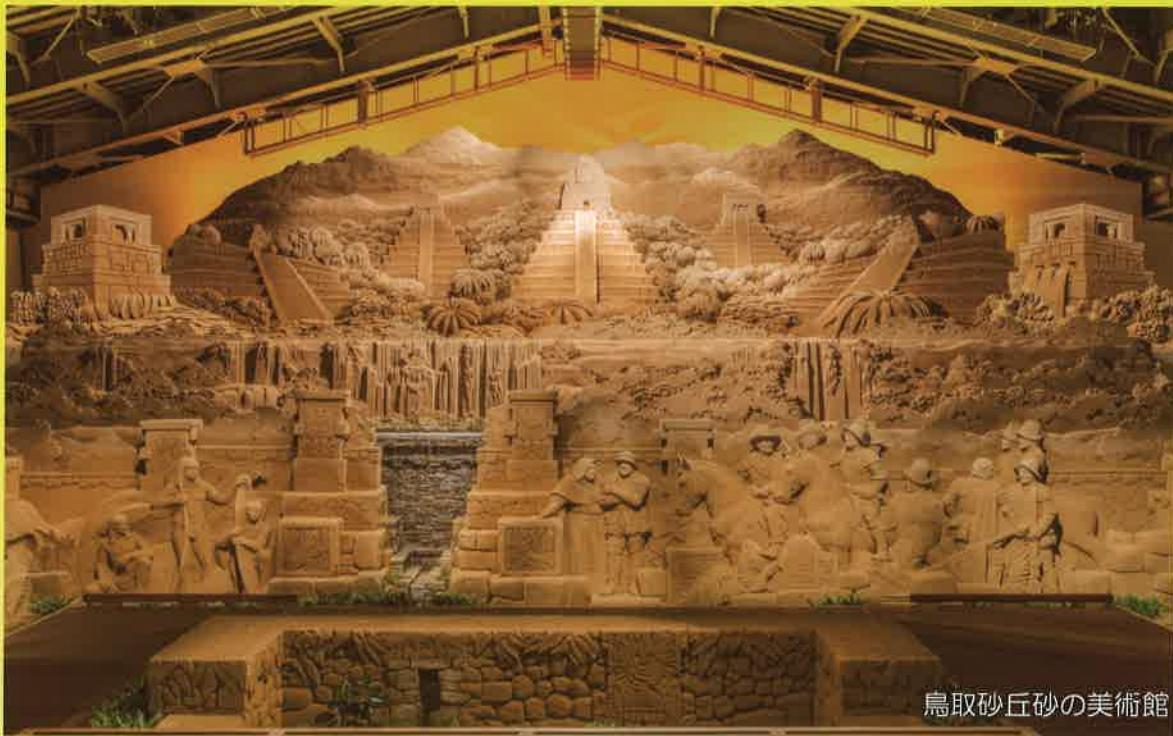




鳥取市を飛躍させる、発展させる

第10次鳥取市総合計画 概要版

『いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、
自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市』をめざして



平成28年4月

鳥 取 市



まちづくりの理念

鳥取市を飛躍させる、発展させる

めざす将来像

いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、
自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市

計画策定の趣旨

この計画は、地方創生の時代、平成30年4月の中核市移行を見据え、本市がめざす将来像の実現のため、長期展望に立ち、「どのような取組をするのか」を具体的に示すものです。

計画の構成と期間

計画の進行管理

☆基本構想・・計画期間：平成28年度～37年度（10年間）

めざす将来像とその実現に向けた「まちづくりの目標」を明らかにします。

主な指標として人口と財政の長期的な見通しを示します。

☆基本計画・・計画期間：平成28年度～32年度（5年間）

基本構想を推進するために取り組む主要施策を明らかにします。

なお、まち・ひと・しごと創生法に基づき平成27年9月に策定した「鳥取市創生総合戦略」は総合計画の「重点施策」として位置づけます。

☆実施計画・・計画期間：前期（平成28年度～30年度）後期（平成30年度～32年度）

具体的な事業の内容を明らかにします。また後期計画は、前期計画の成果を踏まえて策定します。

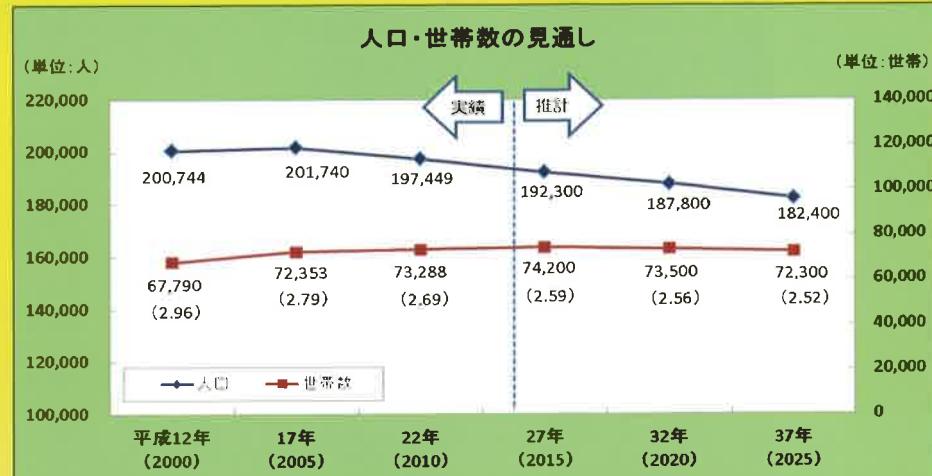


長期的な展望

☆人口の見通し

日本の人口が、平成22年をピークに減少傾向に転じる中、本市の人口もまた、少子化や生産年齢人口（15歳～64歳）の転出超過等から平成17年をピークに減少傾向となり、今後も引き続き緩やかに減少していくものと予測されます。

※資料：国勢調査、鳥取市人口ビジョン



☆財政の見通し

人口減少等に伴う税収入等の減少や高齢化の進展に伴う社会保障関連経費の増大等を背景に、厳しい財政運営が見込まれますが、施策の「選択と集中」や行財政改革を一層強化し、安定した税財源の確保、基金の積立等を図り、強固な財政基盤の確立をめざします。

※資料：鳥取市

平成30年4月1日
鳥取市は中核市に
移行予定



まちづくりの目標と取り組む政策・施策

将来像の実現に向けて、5つの「まちづくりの目標」や「政策」、基本計画に掲げる「施策」、重点施策として取り組む「鳥取市創生総合戦略」を総合的、一体的に推進します。

①安心して出産・子育てができる、すべてのひとが住みやすいまち

☆政策1 豊かな心をもった、たくましいひとづくり

☆政策2 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

☆政策3 住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

☆政策4 互いの人権を尊重する心豊かな社会づくり

こんなコトに取り組みます！

- 生涯学習の推進
- スポーツ・レクリエーションの振興
- 健康づくり、疾病予防の推進
- 障がいのある人の自立支援
- 人権擁護の推進と人権意識の醸成

- 教育の充実・郷土愛の醸成
- 結婚・出産・子育て支援
- 地域包括ケアの推進
- 安心できる社会保障制度の運営
- 男女共同参画社会の形成



グローバル化に対応した英語教育

保育園における子育てサービス

②新しいにぎわいのあるまち

☆政策1 地域経済の再生と産業の底上げ

☆政策2 地域資源を生かしたまちづくり

こんなコトに取り組みます！

- 雇用の創造・人材の確保
- 商業・サービス業の振興
- 滞在型観光の推進
- 工業の振興
- 農林水産業の振興
- シティセールスの推進



エネルギーの地産地消
(超小型モビリティ)

関西情報発信拠点
「ととりのまんま」

③地域に活気があるまち

☆政策1 協働のまちづくり

☆政策2 交流の拠点となるまちづくり

☆政策3 魅力ある鳥取文化づくり

こんなコトに取り組みます！

- 協働のまちづくりの推進
- 魅力ある中山間地域の振興
- 世界に開かれたまちづくり
- 文化財の整備・保存・活用

- ふるさと・いなか回帰（移住定住）の促進
- 中心市街地の活性化
- 文化芸術の振興



リノベーションスクール とっとりふるさと元気塾

④安全・安心なまち

☆政策1 暮らしの安全を守るまちづくり

☆政策2 快適でゆとりある生活環境づくり

こんなコトに取り組みます！

- 地域防災力の向上
- 安全な消費生活の確保
- 公共交通の確保
- 環境保全活動の推進

- 防犯・交通安全対策の充実
- 生活基盤の充実
- 循環型社会の形成



自主防災会研修会

高速道路ネットワークの整備

⑤まちづくりを支える自立した自治体経営

こんなコトに取り組みます！

- 方針1 中核市移行等による地方分権の推進と開かれた市政の運営
- 方針3 情報通信技術・ビッグデータの活用
- 方針5 ファシリティマネジメントの推進

- 方針2 自治体間の広域的な連携の推進
- 方針4 財政基盤の強化



重点施策一鳥取市創生総合戦略

戦略期間：平成27年度～31年度 5年間

人口減少の抑制に向け、若者の定住や雇用・就業環境の確保、まちのにぎわいづくりといった課題の克服や「鳥取市らしさ」を生かしたまちづくりを強力に推進するために策定した「鳥取市創生総合戦略」を本計画の重点施策に位置づけ、地方創生の時代の中で「ひとづくり」を中心に、「しごとづくり」、「まちづくり」を総合的、一体的に推進します。



次世代の鳥取市を担う ‘ひとづくり’

①教育の充実・郷土愛の醸成

- 郷土愛を育む教育の推進
- 次世代を見据えた特色ある教育の推進

②結婚・出産・子育て支援

- 新たな出会いの創出と結婚支援
- 妊娠・出産への包括的支援
- 待機児童ゼロの継続と子育てサービスの充実
- 仕事と生活の調和の推進

☆合計特殊出生率

⇒平成32年（2020年）：1.8

平成42年（2030年）：2.07



山陰海岸ジオパーク学習会

6か月健診

基本目標



誰もが活躍できる ‘しごとづくり’

①地域経済の再生と産業の底上げ

- 成長産業の振興
- 商業・サービス業等の振興
- 工業の振興
- 農林水産業の振興

②人材の確保と育成強化

- 人材育成・確保の推進
- 新規創業・就農等の充実

☆正規雇用創造目標数5,000人以上

☆企業誘致数（補助事業指定企業件数）75件以上



企業誘致の推進
(企業進出に伴う協定書調印式)

とっとりふるさと就農舎による
新規就農支援

基本目標



にぎわいにあふれ安心して暮らせる ‘まちづくり’

①ふるさと・いなか回帰（移住定住）の促進

- 人材誘致・ふるさと回帰の充実
- 田舎暮らし環境の充実

②交流人口の拡大

- 滞在型観光の推進
- 文化芸術を生かしたまちづくりの推進
- 知名度アップ大作戦の積極展開

③住み良い環境づくり

- 健康寿命の延伸につながる住み良い暮らしの実現
- 多極ネットワーク型のコンパクトなまちづくりの推進
- 魅力ある中山間地域の振興
- 中心市街地の活性化
- 利便性の高い公共交通の確保
- 広域連携・自治体間連携の推進

☆移住定住者数1,100世帯2,000人以上

☆鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数320万人

☆平成30年4月、中核市への移行



移住定住相談会



鳥取因幡Gバス
ツアーア



移動販売車による買い物支援

基本目標

鳥取市総合計画についてのお問い合わせ先：鳥取市企画推進部政策企画課（鳥取市役所本庁舎3階）

〒680-8571 鳥取市尚徳町116 Tel0857-20-3153 / e-mail : kikaku@city.tottori.lg.jp

詳細は、ホームページでご覧いただけます URL : <http://www.city.tottori.lg.jp/>